

'91

10月号

No.253号



駒ヶ岳演習場周辺整備補助金を受け、着々と進む水道配水管布設工事

**平成3年度
第3回町議会
定例会**

●平成三年度各会計の補正予算
●消費税法の改正に伴う使用料等の改正
●教育委員会委員の任命に同意
●森高校の間口現状維持を求める意見書
●平成二年度各会計の決算認定など

第三回定例会

平成三年度第三回鹿部町議会定例会は、9月17日に開会され、会期を3日間と決め、諸報告、町長の行政報告、一般質問のあと議案審議にうつり消費税法の改正に伴う公営住宅等の使用料の改正などの議案を議決しました。

各議案項目と主な内容は次のとおりです。

議案項目

◎議案第1号
平成3年度鹿部町老人保健特別会計補正予算専決処分報告の承認について

◎議案第2号
鹿部町児童館条例の一部を改正する条例の制定について

二億五千五百五十六万四千円を追加し、予算総額を二十七億七千五百四十三万九千円としました。

歳入
地方交付税
二億三千八十万六千円追加

使用料
四十五万六千円減
(消費税の非課税措置による使用料の減)

国庫補助金
六百二十万一千円追加
(町営住宅建設補助金の増額)

財産収入
千五百三十一万三千円追加
(不動産売却収入)

町債
三百七十万円追加
(町営住宅建設に伴う金融機関からの借入金増額)

歳出
道立森高校創立50周年記念協賛金
五十万円追加

庁舎改修工事費
三百六十万一千円追加

公共施設整備基金積立金
九千四百九十七万五千円追加

減価基金積立金

◎議案第3号

鹿部町火葬場設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について

◎議案第4号

鹿部町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について

◎議案第5号

特別母と子の家条例の一部を改正する条例の制定について

◇主な内容(議案第2号、5号関係)

消費税法の一部を改正する法律が6月に公布され、これによりまして非課税部分

が改正になり、火葬料、公営住宅使用料や幼稚園入園料から消費税部分の料金が安くなりました。

◎議案第6号

補正額

◇主な内容

◎議案第8号

平成3年度鹿部町一般会計補正予算について

七千三百三十三万一千円追加(借入金返済財源)

地域福祉基金積立金
二千一百一十一千円追加
(議案第6号関係分)

土地開発基金積立金
二千四百六十九万円追加
(議案第7号関係分)

相泊地区船揚場工事請負費
百七十七万二千円追加

宮浜東5号線用地購入費
千七百九十四万二千円追加

消防団員の報酬及び費用弁償の改正による分
八十二万九千円追加

◎議案第9号
平成3年度鹿部町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について

千三百二十三万九千円を追加し、予算総額を四億八千七百七十六万九千円としました。

歳入
国庫補助金
八百五十二万五千円追加

療養給付費交付金
四百七十一万四千円追加

歳出
国保運営協議会道内研修視察旅費

三十六万五千円追加
コンピューター検診
二百四十四万六千円追加
パソコン等購入費
五百七十五万六千円追加
保険給付費
三千六百九十八万二千円追加

老人保健医療費拠出金
三千五百七十九万七千円減
などが歳出の主な内容です。

◎議案第10号

あらたに生じた土地の確認
について

◇主な内容

鹿部海岸線道路改良工事において護岸を沖に出して公有水面を埋立てて生じた面積六七七・四九㎡について知事に届出するためのものです。

◎議案第11号

渡島支庁管内公平委員会規約の一部を改正する規約の制定について

◎議案第12号

渡島東部消防事務組合規約の変更について

◎議案第13号

南茅部町鹿部町伝染病隔離病舎組合規約の変更について

◎議案第14号

茅部地区衛生施設組合規約の変更について

★認定第1～4号

平成2年度各会計決算認定について

平成2年度

各会計決算認定

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引
一 般 会 計	2,965,699	2,961,044	4,655
国 保 会 計	512,009	512,009	0
老人保健会計	257,866	255,477	2,389
水 道 会 計	67,200	97,097	△ 29,897

※水道会計の△29,897千円は内部留保資金金16,225千円、消費税資本的収支調整額 2,472千円、建設改良積立金取崩11,200千円で補てんしております。

◆同意第1号

鹿部町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

◇主な内容

山崎篤也氏が9月30日付をもって任期満了に伴い新たに 小 田 博 久 氏
元教育委員会学校教育課長を任命する案に同意しました。

意見書第1号

道立森高等学校の間口の現状維持と40人学級の早期実現を求めることについて

◇提出先

北海道教育委員会教育委員長・教育長
意見書第2号

私学における「急減期特別助成の早期実現」について

◇主な内容と提出先

国の私学関係予算が削減・抑制が続いてきている。私学は、大学生の8割、高校生の3割、幼稚園児の9割を占めるなど教育に重要な役割を担っている。政府は学校教育における私立学校の果たす役割の重要性に鑑み、私学助成の一層の強化を図られるよう要望する。

提出先 内閣総理大臣 大蔵大臣
文部大臣 自治大臣

意見書第3号

義務教育諸学校事務職員・栄養職員給与費の国庫負担制度堅持について

意見書第4号

日・朝国交正常化の早期実現を求めることについて

意見書第2号

森高等学校（全日制課程普通科、定時制課程普通科）の間口の現状維持と40人学級の早期実現を求める要望書

教育のもつ機会均等、公正の基本的理念に立ち、かつ生涯教育の充実を期し、ゆとりと個性豊かな人間育成を熱望している地域社会と父母の願望を考えるとき、生徒数の減少による数字上の理由のみで間口を減することのないよう配慮願いたい。特に森高等学校は、森町、砂原町、鹿部町の3町が主たる通学区域であります。交通の利便性から一部七飯町大沼、八雲町落部からも通学している現状にもあります。このたび北海道教育委員会が発表した、公立高校適正配置計画原案によると森高校を含め近隣市町村の高校においても間口減が示されたことにより、例年函館市へ流出した生徒が森高等学校へ進学することが予想され志願者が増大するものと想定されます。したがって、次の諸事項が実現されますよう要望致します。

- 一、森高等学校全日制課程普通科の6間口は現状のまま維持すること。
 - 二、森高等学校定時制課程普通科は、働く青少年の学ぶ場としてそのまま存続すること。
 - 三、豊かな高校教育のため40人学級の早期実現に向けて諸対策を講じること。
- 以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出する。

平成3年度

鹿部町ふるさと創生事業

1 道々大沼公園鹿部線黒松並木整備事業

○黒松75本植栽

2 町内花いっぱい……

○町内各所にプランター800ヶ設置

3 海難遺児チャリティーコンサート

○鹿部海と温泉のまつりで開催

4 鹿部の歌づくり……

○鹿部小唄の吹き込みと振り付け

○鹿部港はおれのふるさと

○噴火湾網おこし

○鹿部讃歌（水平線の見える町）

5 鹿部町ふるさと創生人材育成

○鹿部町人材育成運営委員会発足

視察研修・国際交流等実施中

ビデオ
テープ

カセット
テープ



鹿部小唄 歌：原田ヒロシ
鹿部港は俺のふるさと

鹿部小唄
作詞：後藤一利/作曲：佐々木 章/編曲：宮崎慎治

歌唱：原田ヒロシ

一、月もおぼろな夢の露
熱い津瀬に湧く海草
二人寄りそい浜行けば
大岩小岩の夫婦波
鹿部うれしや、湯の香り

二、誰を待つやら胸ヶ岳
恋に身を焼く火の煙
なびくあかねに輸出すりや
一夜千両の灯が招く
鹿部大漁の、旗便り

三、尽きの苦難も降灰も
明けて楽しい村祭り
共に歩めば宮浜の
受の夜露に月見草
鹿部縁の、晴衣裳

四、恋の本別振り捨てて
走るパスも鏡子づく
雪も亦も何来い
四季に流れて咲く海草
鹿部よいとこ、ユートビヤ



愛唱歌として、
いろいろな場で
活用して下さい。

鹿部港は俺のふるさと

作詞：福沢哲也/作曲：原田ヒロシ/編曲：宮崎慎治

歌唱：原田ヒロシ

一、小雪舞い散る 噴火湾
出船親父を 見送る母の
背なでおぼえた 荒海でらし
なにも心配しなくていいさ
鹿部港は 俺のふるさと

二、夕日背おった 胸ヶ岳
香る湯の香も 昔と同じ
仲間同志の 寄り合い酒で
酒のさかなは たら子にホタテ
鹿部いで湯の 俺のふるさと

三、うなる山背は 子守唄
聞いて背った 道産子同志
明日に希望を 抱こうじゃないか
夢を咲かそう 生命を燃やし
鹿部港は 俺のふるさと



『歌のある町しかべ』

このたび、ふるさと創生事業として取り組んできました、鹿部の歌づくりの一部が完成し、全戸にカセットテープを配布しました。

祝

鹿部町人材バンク(銀行)を開店します

先般、人材バンク開店に向けて町広報で周知していただきましたが、ようやく準備ができました。

人材バンクの利用については次の要領で運営します。

貸し出し業務

◎大口・小口にかかわらず貸し出しをいたします。

◎業務内容は、預金者名簿一覧にあるとおりです。

貸し出し方法

一 グループで借りたい人は、随時貸付け窓口へ申し込む方法。

二 人材バンク側で口座を開設(例えば、囲碁教室等)しますので、それに直接参加する方法。

◇口座開設は、後日新聞折込み又は防災無線でお知らせします。

◇貸し付け窓口

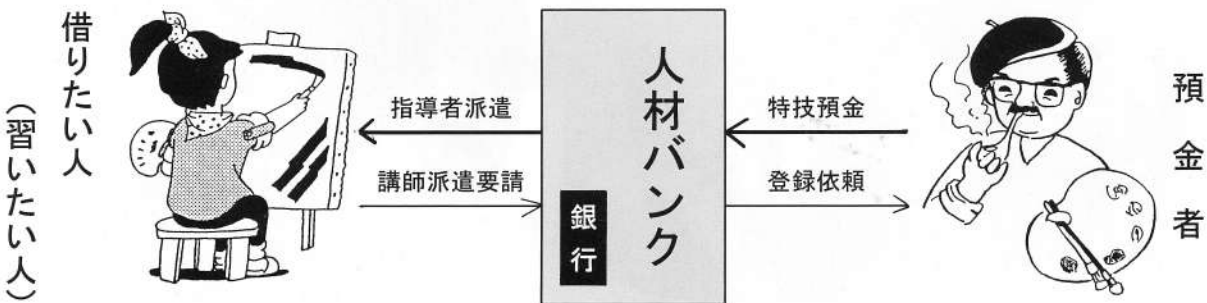
教育委員会社会教育課

電話 七三二二四

人材バンク登録者一覽表

(敬称略)

氏名	分野
能代 順一	太鼓・柔道・レクリエーション
立部 誠一	囲碁・書道
大清水 テル	型モチ作り
富谷 昭治	写真
富谷 稔子	木目込人形
渡辺 康文	水泳
前田 治彦	水泳
吉村 由美子	調理
奥谷 雅喜	文芸
松坂 稔己	絵画
松本 淳一	空手
佐藤 ユキ	七宝焼・陶芸





カ
メ
ラ
・
ア
イ
I



第18回
幼稚園
運動会
9/22



パパとドライブ
子どもの
輪



ヨーイ!!かけっこ一番はだれかな?



バトンリレーもあざやか



楽しい秋の一日でした
親子の笑顔は最高ですね

健康で生きがいのある
これからの人生を楽しく

しかべ町敬老会 9/13

長 寿 祝					
氏 名		年令	氏 名		年令
山内りつ		97	能戸ツマ		90
大黒すゑ		94	村田勇太郎		89
小笠原トワ		93	平田ユキ		89
小林ヨネ		92	早瀬トメ		89
鈴木専一		92	久保田イサ		89
蝦名與三郎		91	遠藤ハギ		89
安藤ツマ		91	工藤繁太郎		89
工藤徳松		91	木村ハギ		89
山崎カヨ		91	中村利八		89
木村キノ		90	川崎キ		89
兵庫ミヨ		90			
知 事 祝					
奥谷嘉市		88	野田順九郎		88
米 寿 祝					
工藤安太郎		87	葛西定晴		87
塩越勝三郎		87	坂井勇之進		86
村林カヨ		87	中野徳太郎		86
種崎芳濃		87			

*注 年令は平成3年9月30日現在の年令です。



平成三年度鹿部町敬老会が九月十三日鹿部中央公民館で行われた。
敬老会へは、既に七〇歳以上の方と今年中に七〇歳になる方三七二名（昨年は三四七名）を招待いたしました。
出席する方も年ごとに増え今年は一八二名（昨年一五八名）の方が出席されました。
敬老会では、長寿・米寿・北海道知事からの記念品が一人一人に町長から手渡され、引き続き行われた祝宴では用意された料理や鹿部婦人会の手作り料理を食べながら、民謡、舞踊、カラオケなど楽しい一時を過ごしました。
何らかの都合でご出席できなかった方も来年は是非ご出席され楽しい一時を過ごして下さい。





第4分団(宮浜)に最新鋭小型動力付 積載車(4WD)が配備

今回配備された車両は、4WD、高床ダブルタイヤ使用の車です。エンジンの始動から吸水・放水までを自動運転で行なえるマイクロコンピュータを搭載した可搬式消防ポンプを積載しております。

青年海外協力隊募集説明会

●場所：函館ハーバービューホテル ●日時：11月13日(水) 18:00～20:00

あなたの技術・経験を開発途上国で活かしてみませんか。ただいま、青年海外協力隊員を募集中です。

▽応募資格……20歳から39歳までの青年

▽選考期間……平成3年10月15日(火)～11月30日(土) 願書締切は11月30日

▽選考試験……1次/筆記試験(技術、英語、協力隊員適性テスト)
2次/面接試験(個人面接、技術面接)及び健康診断

▽派遣期間……原則として2年間

▽派遣職種……農林水産・加工・保守操作・土木建築・保健衛生・教育文化・スポーツの7部門、約150職種

▽待遇等……現地生活費、任国までの往復航空運賃等、必要経費は事務局が負担します。

▽問合せ先……国際協力事業団北海道支部 ☎011-756-6333

渡島支庁総務課広報渉外係 ☎0138-51-9111 内線209

第34回自然公園大会標語募集

自然を尊び、自然に親しみ、自然から学ぶ精神を広く国民に訴えるため、北海道が環境庁および国立公園協会とともに第34回自然公園大会を平成4年8月5、6日に支笏洞爺国立公園の支笏湖畔をメイン会場として開催することになりました。

道民のみなさんに関心をもっていただき、北海道を挙げての自然公園大会となるよう、大会にふさわしい標語を募集します。

1. 標語の内容……簡潔にして語調よく、自然公園大会を盛り上げるのにふさわしい表現であること。創作に限ります。
2. 応募資格……北海道内に居住されている方。
3. 応募点数……官製ハガキに「第34回自然公園大会標語」と明記した上で、大会標語を記載し、応募者の住所、氏名、年令、職業(学校名・学年)を書いてください。一人何点でも応募できます。
4. 送り先……渡島支庁経済部林務課自然保護係
5. 募集期間……平成3年11月1日から平成3年12月10日まで。
6. 問合せ先……送り先と同じです。
7. その他……入選者には、賞状および記念品を贈呈するほか、ポスター、パンフレット等に使用し、広く全国に普及宣伝します。

国道(岩井水産冷蔵)から渡島リハビリに通ずる道路の 一部が11月1日~12月20日までの間通行止めとなります。

常路山道路線(国道から渡島リハビリに通ずる道路)の道路工事に伴い、一部全面通行止めの規制をしますので、ご協力ください。

迂回路は下記図面の▨部分となりますので、工事期間中はお間違いのないようご注意下さい。

常呂山道路線道路工事「迂回路」略図



リハビリ診療所ご利用の方へ

通行止め期間中は、バスは大型車両のため迂回路を利用できません。
診療所ご利用の方は徒歩又は小型車両などで迂回路をご利用ください。

岩井水産
冷蔵

鹿部観光
ホテル

鹿部漁港

小橋氏
川本名
ナ美津
ツ津
九六〇
九〇歳
鹿鹿住
部部所



おくやみ
もうしあげます

松川氏
松川直茜
佐藤和斗
松本知樹
高橋佳郎
福橋圭次
目島主次
山内まどか
氏名
父
住
所



おたんじょう
おめでとう

世帯と人口

平成3年9月30日現在
()は前月比です。

世帯数	1,461世帯 (±0)
男	2,508人 (+4)
女	2,522人 (+6)
計	5,030人 (+10)

戸籍の部